

雨にも負けず、風にも負けず、原発にも風評被害にも負けない、東に困っている組合員さんがいれば、行って相談に乗り、西に助けを求めている組合員さんがいれば、すぐに駆けつけるそんな浜通り医療生協に、私たちはしたい！



# 震災復興ニュース

【No.2.2011年4月26日発行】

医療生協 組織部 電話 92-3099 Fax92-3105

## 江名、永崎を訪問しました

全日本民医連の皆さんの支援を受けての組合員訪問二日目。今日は午前・午後で延べ43人が16チームを組んで、豊間～永崎～下神白～湘南台を回りました。合計369件を訪問し、166人と対話できました。



津波の来た時間で止まったままの時計



一月以上経っているのに、まだ片づけの手が回っていません

津波被害の大きかった地域だったので、まだ瓦礫がうずたかく積みあがった中の訪問でした。「撤去してください」との貼紙を残して遠方に避難している方、一階を津波でやられて二階で生活している方、避難所で先の見えない不安を訴える方も。逆に「なんの問題もないというわけではな

いが、被害の大きかった人のことを考えると贅沢は言えない。」と自分の感情を押しこめている人もいます。また、「ボランティアセンターに頼んだけど来てくれない。片づけボランティアに来てほしい。」という方もいて、さっそく医療生協独自の片づけボランティアの検討に入りました。



避難所に避難している組合員さんを訪問します



天気がよかったので、畳を上げて片づけ中でした

これで豊間～江名～永崎～下神白～湘南台をほぼ訪問し終えました。明日からは小名浜の街うちに入る予定です。

また、神白支部の協力で、江名小学校でトン汁の炊き出しをします。お手伝いいただける方は、9時30分に組織部集合です。